

※項目の内容

1 農畜水産業の振興 2 企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興 3 安定した雇用の維持と確保 4 森林の適正な保全 5 地域資源を活かした観光の振興 6 スポーツツーリズムの推進 7 子育て支援の充実 8 障がい者の社会参加と自立支援 9 豊かで健やかな長寿社会の実現 10 生活困窮者等の自立支援 11 健康づくりの推進 12 人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現 13 生きる力を育む学校教育の充実 14 社会全体の連携による生涯学習の推進 15 文化財の保存、活用、伝承 16 文化・芸術活動の振興 17 移住定住・交流の推進 18 水の安定供給の適正な下水処理 19 廃棄物の減量と適正処理 20 環境保全と循環型社会構築 21 交通安全・防犯・消費者対策の推進 22 安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築 23 生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実 24 都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進 25 災害に強いまちづくりの推進 26 市民と協働したまちづくりの推進 27 効果的・効率的な行政運営の推進 28 財政の健全性の確保 29 市政の情報発信と広聴活動の充実 30 市政全般に関する意見 31 市議会に関する意見 32 その他

| 項目 | 記述内容 | 担当課 | 担当課の考え方 |
|----|--|-------|---|
| 1 | 農地の活用 高齢化し農業従事者が減少したことによる農地の転用案の提出、スマート農業への参入。 | 農林課 | 農地についてその有効活用を図るとともに、社会経済情勢の変化や周辺の土地利用状況等を勘案し、農業振興地域制度及び農地転用許可制度に基づき対応しています。また、農業従事者の減少や省力化への対応として、国や県と連携しスマート農業の導入を促進しています。 |
| 2 | 飲食店が少ないのでもっと増やしてほしいし、営業時間も延ばしてほしい。観光地などは特に。 | 商工観光課 | 飲食業等の事業所についてはそれぞれの経営者の判断に基づき出店・営業をされているものです。市といたしましてはチャレンジショップの設置、にぎわいのある商店街づくり支援事業による支援など、今後も中心市街地活性化基本計画による地域の一体的な盛り上がりの創出に取り組んでまいります。 |
| 2 | ドラッグストアばかりでうんざりしている。そんなに何店舗も必要なのか、もっと考えてほしい。 | 商工観光課 | 小売業、飲食業、サービス業等の事業所についてはそれぞれの経営者の判断に基づき出店されているものです。市といたしましては中心市街地活性化基本計画による地域の一体的な盛り上がりの創出に取り組んでまいります。 |
| 2 | 観光事業の支援、また起業の支援などに力を入れていってほしいです。 | 商工観光課 | 起業支援につきましては、国の認定を受けた創業支援事業計画に基づき、主に倉吉商工会議所において、創業セミナーを開催したり、創業に関する相談対応などの支援を行っております。また、市ではにぎわいのある商店街づくり支援事業、チャレンジショップ事業による起業支援を行っております。今後ご指摘の通り情報が必要な方にきちんと届くよう発信に努めてまいります。 |
| 2 | 市街地には年々ドラッグストア・ディスカウントストアの店舗が多くなってきていると感じています。買い物しやすいのは確かではありますが、増えすぎているのではないかと思います。その土地を活かして、子供たちや高齢者の方たちが気軽に立ち寄ることの出来る場所が出来たらと思っています。一人で暮らしている方も増えてきていますし、お子様が一人での時間を少しでも減らし、たくさんの方たちと交流や他愛もない会話をする時間はどの世代にも大切なことだと思います。 | 企画課 | 事業者の努力により小売店舗が増えており、住みよさが向上しています。しかしながら新型コロナウイルス感染症や社会情勢の変化等により他人と触れ合う機会が減っていることも事実です。各地区のコミュニティセンターをはじめ、誰もが気軽に立ち寄れる施設や居場所づくりを市としても取り組んでまいります。 |

※項目の内容

1 農畜水産業の振興 2 企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興 3 安定した雇用の維持と確保 4 森林の適正な保全 5 地域資源を活かした観光の振興 6 スポーツツーリズムの推進 7 子育て支援の充実 8 障がい者の社会参加と自立支援 9 豊かで健やかな長寿社会の実現 10 生活困窮者等の自立支援 11 健康づくりの推進 12 人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現 13 生きる力を育む学校教育の充実 14 社会全体の連携による生涯学習の推進 15 文化財の保存、活用、伝承 16 文化・芸術活動の振興 17 移住定住・交流の推進 18 水の安定供給の適正な下水処理 19 廃棄物の減量と適正処理 20 環境保全と循環型社会構築 21 交通安全・防犯・消費者対策の推進 22 安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築 23 生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実 24 都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進 25 災害に強いまちづくりの推進 26 市民と協働したまちづくりの推進 27 効果的・効率的な行政運営の推進 28 財政の健全性の確保 29 市政の情報発信と広聴活動の充実 30 市政全般に関する意見 31 市議会に関する意見 32 その他

| 項目 | 記述内容 | 担当課 | 担当課の考え方 |
|----|---|-------|--|
| 2 | 企業誘致に関して。誘致したとの報告があり、助成金を数千万円支給したとのこと（報道あり?）。それだけのメリットがありましたか？ 疑問です。助成金目的で倉吉に工場を作っても、給料が安い、倉吉以外の人を雇用しても条件にカウント出来る、正社員以外の雇用でも補助金の条件を満たせる？ 考え直しませんか？ 上記の件、ホームページに本当に記載できますか？ | 商工観光課 | 市では働き場の確保、雇用の確保は重要な課題であると考え各種支援制度を施行しております。今後も関係者と調整し、誘致企業の経営拡大を図るとともに、既存市内企業の採用情報等の発信について協力し、雇用創出を図ってまいります。 |
| 2 | イオン等の大きな商業施設が出来れば、市内の人のみならず東部や西部の人も来て活性化出来ると思う。正直美術館よりも注力すべきだと思います。 またドラッグストアを作るのもいいが、もっと飲食店を作ってほしい（チェーン店でもいいので）。可能であればドライブスルーやテイクアウトの店がいい。子どもが小さいと店内飲食が厳しいので。 | 商工観光課 | 小売業、飲食業、サービス業等の事業所についてはそれぞれの経営者の判断に基づき出店されているものです。市といたしましては中心市街地活性化基本計画による地域の一体的な盛り上がりの創出に取り組んでまいります。 |
| 3 | 給料の面で、倉吉市内の企業は平均より低いのかなと思います。 | 商工観光課 | 市内で働く方にとって魅力あるまちとなるよう、活気ある企業づくりを支援し所得向上につながるよう取り組んでまいります。 |
| 4 | 町づくりや行政サービスには関係ないことだと思うのですが書かせていただきます。隣の山の孟宗竹が繁殖してどんどん広がり、畑に押し寄せてきています。冬に切っているのですが、どれだけ切っても竹が生えてきて困っています。今はタケノコも駆除しています。竹駆除のサービスを専門に仕事をされている方、またはチームはないでしょうか？ | 農林課 | 竹林整備を専門に行われている方を紹介しますので、倉吉市役所農林課にご相談ください。 |
| 4 | 木や竹林の多い道路は雪の日に倒れて道が通りにくくなるので、道沿いだけでも木と竹を切ってほしいです。ゴミ捨て禁止の看板を立てるよりも、竹林や木、草をきれいにしたらゴミを捨てる人が減るのではないのでしょうか。 | 農林課 | 森林や竹林の管理は、原則その所有者が行うことが必要です。なお、道路の通行に支障がある場合は道路管理者にご相談ください。 |

※項目の内容

1 農畜水産業の振興 2 企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興 3 安定した雇用の維持と確保 4 森林の適正な保全 5 地域資源を活かした観光の振興 6 スポーツツーリズムの推進 7 子育て支援の充実 8 障がい者の社会参加と自立支援 9 豊かで健やかな長寿社会の実現 10 生活困窮者等の自立支援 11 健康づくりの推進 12 人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現 13 生きる力を育む学校教育の充実 14 社会全体の連携による生涯学習の推進 15 文化財の保存、活用、伝承 16 文化・芸術活動の振興 17 移住定住・交流の推進 18 水の安定供給の適正な下水処理 19 廃棄物の減量と適正処理 20 環境保全と循環型社会構築 21 交通安全・防犯・消費者対策の推進 22 安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築 23 生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実 24 都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進 25 災害に強いまちづくりの推進 26 市民と協働したまちづくりの推進 27 効果的・効率的な行政運営の推進 28 財政の健全性の確保 29 市政の情報発信と広聴活動の充実 30 市政全般に関する意見 31 市議会に関する意見 32 その他

| 項目 | 記述内容 | 担当課 | 担当課の考え方 |
|----|--|--------------|---|
| 4 | 木や竹林の多い道路は雪の日に倒れて道が通りにくくなるので、道沿いだけでも木と竹を切ってほしいです。ゴミ捨て禁止の看板を立てるよりも、竹林や木、草をきれいにしたらゴミを捨てる人が減るのではないのでしょうか。 | 管理計画課 環境課 | <p>【管理計画課】 市道の通行に影響のある沿線の立木については、基本的には立木の所有者である方（土地所有者等）により維持管理していただく事になりますが、積雪の際に倒れて支障になる竹などは市で直接撤去しているのが現状です。所有されている方々も高齢化などで維持管理されることが困難となっていたり、地元におられないケースなど様々な状況です。市報などで啓発をしているところですが、一層、協力が得られるように努力していきたいと考えています。</p> <p>【環境課】 土地の所有者（管理者）の方は、不法投棄（ごみのポイ捨て）をされないよう適切な管理を心がける必要があります。不法投棄された廃棄物は投棄者に処理させることが原則ですが、投棄者が判明しない場合は、その土地所有者（管理者）が自ら処分しなければならないことから、日頃から不法投棄の未然防止のための環境づくりが必要です。 不法投棄の未然防止対策としては、看板設置の他にも、「敷地周囲に柵（囲い）を設ける」「ネットやロープ等で、進入防止策をとる」「こまめに足を運び、状況確認をする」「草刈りや枝払いをして、視界を広くして清潔にしておく」といった管理が必要です。 市としても、引き続き、市報等を活用しながら、不法投棄の未然防止に向けた啓発を行ってまいります。</p> |
| 5 | 市外、県外からの集客数増加 倉吉のオンリーワンは何があるのか。倉吉にまた来たいと思わせるリピーターを増やす。フィギュアミュージアムを大げさ・派手にする。集客施設が転々とばらけているので移動が大変。ルートバス運行を行う。 | 商工観光課 | 赤瓦・白壁土蔵群の重要伝統的建造物群保存地区のある伝統ある町並み（レトロ）とアニメなどのポップカルチャー（クール）を融合した“レトロ&クールツーリズム”に、令和7年春に開館する県立美術館を見据えた芸術（アート）を加えてさらに推進し、ここにしかない観光地作りに取り組みます。また、市内の観光拠点を電気自動車などのグリーンスローモビリティやループバスで繋ぐ実証実験を実施しており、引き続き、移動・周遊観光できる周遊滞在型観光地作りの検討を進めてまいります。 |
| 5 | 倉吉市を活性化するためには“倉吉”の情報を全国・世界に向けて発信する必要があることはすでに周知され、その努力も行われているところでありますが、単独での情報発信では他の自治体と張り合うには限界があります。そこで例えば、 1. 鳥取県中部の温泉郷と銘打って、関金温泉・三朝温泉・羽合温泉・東郷温泉がタイアップする。 2. “倉”のつくおしゃれな町（倉敷・鎌倉など）として売り出す（倉サミットなどの開催） ・倉敷と倉吉はよく間違われますが、これを逆手にとって倉敷に大原美術館、倉吉にも県立美術館として情報を発信する。 ・桜ずもうは全国に知られていますが、倉吉市で行われていることを知らない人が多い。今後活躍が期待されている“琴・若”力士を広報媒体として活用してはどうか。大関昇進時に倉吉の化粧まわしを贈るなど。 | 商工観光課 | 倉吉の情報発信については、旅行雑誌等の掲載や倉吉観光マイン協会のSNSによる情報発信のほか、鳥取県中部地域及び岡山県蒜山地域の広域観光を担う一般社団法人鳥取中部観光推進機構による国内外への情報発信を行っており、特に鳥取県中部の温泉地については「梨の花温泉郷」として温泉地の魅力を発信しています。 琴櫻記念館のホームページも運営事業者により新たに開設され、琴櫻に関する情報発信や魅力を伝える取り組みを行っています。 今後も魅力のある効果的な情報発信の方法等に関し、観光関係組織と連携して検討を進めてまいります。 |

※項目の内容

1 農畜水産業の振興 2 企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興 3 安定した雇用の維持と確保 4 森林の適正な保全 5 地域資源を活かした観光の振興 6 スポーツツーリズムの推進 7 子育て支援の充実 8 障がい者の社会参加と自立支援 9 豊かで健やかな長寿社会の実現 10 生活困窮者等の自立支援 11 健康づくりの推進 12 人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現 13 生きる力を育む学校教育の充実 14 社会全体の連携による生涯学習の推進 15 文化財の保存、活用、伝承 16 文化・芸術活動の振興 17 移住定住・交流の推進 18 水の安定供給の適正な下水処理 19 廃棄物の減量と適正処理 20 環境保全と循環型社会構築 21 交通安全・防犯・消費者対策の推進 22 安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築 23 生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実 24 都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進 25 災害に強いまちづくりの推進 26 市民と協働したまちづくりの推進 27 効果的・効率的な行政運営の推進 28 財政の健全性の確保 29 市政の情報発信と広聴活動の充実 30 市政全般に関する意見 31 市議会に関する意見 32 その他

| 項目 | 記述内容 | 担当課 | 担当課の考え方 |
|----|--|-------------------|---|
| 5 | 八犬伝グッズに関して。デフォルメ絵柄の缶バッジ、ラバーストラップ、ぬいぐるみストラップなどがキャラクターもののグッズとしては売れ筋です。特に缶バッジ、ラバーストラップは300円代が手取りやすい価格だと思います（当方、そういうものを販売する職業に就いております）。「はちお」がとてほかわいいです、グッズ待ってます！ | 商工観光課 | 「倉吉八犬伝」は倉吉観光マイス協会が制作したキャラクターで、同協会がグッズ製作・販売等を行っています。市といたしましては、「白壁土蔵群」に代表される倉吉のレトロな町並みやイメージと、新たな地域資源であるアニメなどのポップカルチャー（クール）を融合・調和させることで、国内外から持続的な観光誘客と地域活性化につなげる「レトロ&クールツーリズム」による新たな魅力発信に取り組んでまいります。 |
| 5 | せっかく自然が豊かで水もきれいなので、河川敷などを利用したキャンプ場を作ってほしい。例えば京都の笠置キャンプ場のような場所ができれば、観光客も呼び込めるのではないかと思います。河川敷が無理なら空き地や公園を利用するのもいいのでは？ このような機会をいただいたのでぜひ検討してほしいです。よろしくをお願いします。 | 商工観光課 | 市といたしましては、関金温泉を拠点に東大山山麓の豊かな自然環境や関金温泉等の地域資源を活かした取り組みを進めてまいります。 |
| 5 | せっかく自然が豊かで水もきれいなので、河川敷などを利用したキャンプ場を作ってほしい。例えば京都の笠置キャンプ場のような場所ができれば、観光客も呼び込めるのではないかと思います。河川敷が無理なら空き地や公園を利用するのもいいのでは？ このような機会をいただいたのでぜひ検討してほしいです。よろしくをお願いします。 | 管理計画課 | 中部地区には5か所のキャンプ場（大山池野営場（倉吉市）、一向平キャンプ場（琴浦町）、大父木地親水公園（琴浦町）、船上山少年自然の家（琴浦町）、北条オートキャンプ場（北栄町））があります。天神川水系の河川敷の管理は国土交通省倉吉河川国道事務所が行っており、この河川は急峻で増水時の危険性があることからキャンプ場としての開放は行っていません。倉吉市では大平山公園でサイトを設置した無料キャンプ場を開園していましたが、現在、公園整備工事のため閉園しています。整備後には改めてキャンプができるような企画を検討しております。 |
| 5 | 旧市街地の空き家対策をしてほしいです。人が住んでいない、朽ちた家は美的観点からしてもちょっとどうかと思います。せっかくの白壁の町づくりが中途半端になっている気がします。県立美術館、旧市街地の白壁土蔵などいいところがあるのに残念です。 | 商工観光課 地域づくり支援課 | 【商工観光課】 空き家、空き店舗等の地域資源の活用は重要なテーマであり「中心市街地活性化計画」による、地域の一体的な盛り上げの創出に取り組んでまいります。 【地域づくり支援課】 空き家対策につきましては、空き家の改修工事等費用の一部助成を行っているほか、「くらしの空き家バンク」で市内の空き家に関する情報の募集・登録を行い、県外移住相談会、ホームページなどで物件情報を紹介しています。空き家所有者の「売りたい・貸したい」の思いと移住者等の「買いたい・借りたい」の思いをマッチングさせるよう利活用に取り組んでいきます。 |
| 5 | 閉鎖してしまったグリーンスコール関金ですが、湯楽里のように素泊まりできるようにするのもいいと思います。関金には温泉もありますし、素泊まりだと食事をしたい人がいるわけで、そうすれば飲食店も増えたり活性化すると思います。空き店舗などを有効活用してもらいたいです。 | 商工観光課 | 旧グリーンスコールせきがねの再生については、本年8月22日に優先交渉権者を決定し、再生に向け、設計・運営事業者と一緒に本格的な検討を開始しました。今年度末までに再生工事の設計と運営内容を固めていきたいと考えていますので、御提案の内容も踏まえて検討を進めてまいります。 |

※項目の内容

1 農畜水産業の振興 2 企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興 3 安定した雇用の維持と確保 4 森林の適正な保全 5 地域資源を活かした観光の振興 6 スポーツツーリズムの推進 7 子育て支援の充実 8 障がい者の社会参加と自立支援 9 豊かで健やかな長寿社会の実現 10 生活困窮者等の自立支援 11 健康づくりの推進 12 人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現 13 生きる力を育む学校教育の充実 14 社会全体の連携による生涯学習の推進 15 文化財の保存、活用、伝承 16 文化・芸術活動の振興 17 移住定住・交流の推進 18 水の安定供給の適正な下水処理 19 廃棄物の減量と適正処理 20 環境保全と循環型社会構築 21 交通安全・防犯・消費者対策の推進 22 安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築 23 生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実 24 都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進 25 災害に強いまちづくりの推進 26 市民と協働したまちづくりの推進 27 効果的・効率的な行政運営の推進 28 財政の健全性の確保 29 市政の情報発信と広聴活動の充実 30 市政全般に関する意見 31 市議会に関する意見 32 その他

| 項目 | 記述内容 | 担当課 | 担当課の考え方 |
|----|---|---------------|---|
| 5 | 赤瓦地区に飲食店が増えれば、観光客の満足度が上がると思う。特に西町・新町寄りに少ない。 | 商工観光課 | 飲食業等の事業所についてはそれぞれの経営者の判断に基づき出店・営業をされているものです。市といたしましては中心市街地活性化基本計画による地域の一体的な盛り上がりの創出に取り組んでまいります。 |
| 5 | 倉吉市中心市街地活性化協議会の実態があまり見えてきません。会の構成員は誰か、事務所はどこか、質問や意見がある場合はどうすればいいか、予算決算はどうなっているのかなど、もっと市民に明確に分かるようにした方がいいと思います。 | 商工観光課 | 倉吉市中心市街地活性化協議会の主体であります倉吉商工会議所と連携をし、活動状況が見えるよう取り組みを進めてまいります。 |
| 5 | 銀座商店街をどうしていくのか。市役所第2庁舎が出来て、観光地の中心施設が出来て、どう線をつなげていくのか期待していましたが、何も変わっていない気がします。 | 商工観光課 | 倉吉銀座商店街内にある空き家、空き店舗等の地域資源の活用は重要なテーマであり「中心市街地活性化計画」による、地域の一体的な盛り上がりの創出に取り組んでまいります。 |
| 5 | 長谷寺下、荒尾家の墓地・墓石の整備をお願いしたいと思います。これも素晴らしい観光資源の一つになるものと思います。現在、県内には米子城跡、久松山（鳥取城跡石垣）もしっかりと整備され、全国に出しても恥ずかしくないくらい整備と企画がされています。倉吉市の打吹山も負けてはいられません。新市長様、どうぞ前向きな検討をよろしくお願いします。 | 商工観光課 文化財課 | 【商工観光課】 これまで大切に引き継がれてきた歴史や伝統文化などの観光資源の磨き上げに取り組んでまいります。 【文化財課】 荒尾家墓所（市指定史跡）は、鳥取県中部地震で大きな被害を受けましたが、所有者と協議しながら修理計画及び修理方法を検討しているところです。 |
| 7 | 子育て応援カードが中高生のいる家庭でも使えるとありがたいので、検討してほしい。 | 子ども家庭課 | 市の発行する「くらし子育て応援カード」は妊娠中の方～就学前の児童のいらっしゃる世帯が対象ですが、県の発行する「とっとり子育てパスポート」は18歳までの児童のいらっしゃる世帯が対象です。カードにより協賛店舗及びサービス内容が一部異なりますが、どちらのカードも利用可能な店舗もあります。 サービス内容のご確認、カードの再発行等の詳細は市、県のホームページをご覧ください。子ども家庭課へご相談、ご連絡ください。 |

※項目の内容

1 農畜水産業の振興 2 企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興 3 安定した雇用の維持と確保 4 森林の適正な保全 5 地域資源を活かした観光の振興 6 スポーツツーリズムの推進 7 子育て支援の充実 8 障がい者の社会参加と自立支援 9 豊かで健やかな長寿社会の実現 10 生活困窮者等の自立支援 11 健康づくりの推進 12 人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現 13 生きる力を育む学校教育の充実 14 社会全体の連携による生涯学習の推進 15 文化財の保存、活用、伝承 16 文化・芸術活動の振興 17 移住定住・交流の推進 18 水の安定供給の適正な下水処理 19 廃棄物の減量と適正処理 20 環境保全と循環型社会構築 21 交通安全・防犯・消費者対策の推進 22 安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築 23 生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実 24 都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進 25 災害に強いまちづくりの推進 26 市民と協働したまちづくりの推進 27 効果的・効率的な行政運営の推進 28 財政の健全性の確保 29 市政の情報発信と広聴活動の充実 30 市政全般に関する意見 31 市議会に関する意見 32 その他

| 項目 | 記述内容 | 担当課 | 担当課の考え方 |
|----|--|--------------|---|
| 7 | 子供が屋内で遊べる施設を作ってほしい。現状県内にはイオンくらいしかない。 | 子ども家庭課 | 子育て世帯の居場所、遊び場としては、市内には支援センターや公私立10館の児童館、児童センターがありますので、これらの施設をご利用いただければと思います。 |
| 7 | 子育て支援で使えるものが少ない。少子化なので子育て世帯への割引などを考えてもらいたい。 | 子ども家庭課 | 子育て支援策については、経済的負担の軽減、サービスの提供、充実等、多くの意見、要望が寄せられているところであり、現在実施している制度の見直しや引き続きの検討を行うとともに、両親共働き世帯の皆様が安心して就労できる子育ての環境づくり、支援体制づくりに取り組んでまいります。 |
| 7 | コロナ禍で周りとの交流がなくなり、子育ての相談も出来ない。高齢の方も大切だが、子育て世代に必要なことも発信していただきたいです。 | 子ども家庭課 | コロナ禍の長期化に伴い施設の休所、サービス提供の縮小、中止等、ご迷惑、ご不便をかけていることと思います。必要な情報発信、ご相談事がありましたら子ども家庭課、子育て総合支援センター、保育所等にお問い合わせください。 |
| 9 | 高齢化社会に向けた活動。食料購入や病院に通うための交通手段の確保。独居者支援（もしもの時の連絡方法の確立）。 | 長寿社会課 企画課 | <p>【長寿社会課】 高齢者の方が「住み慣れた地域で安心して暮らせる」ことに向けて、身近な相談窓口の充実と、地域住民自らが、「高齢者の困り事」を「我が事」として対応策を話し合える体制づくりを進めています。平成30年度より、生活支援サービスの充実に向けて、各地域に生活支援コーディネーターを配置し、住民主体の話し合いの場を設置を促進し、買い物や通院のための交通手段の確保などの地域での困り事を吸い上げる仕組みづくりを進めています。あわせて地域の社会資源と高齢者の生活実態把握等を行っています。 また、高齢者等の実態調査を実施し、在宅福祉の充実と災害時に避難支援が必要な方の実態把握を行っています。</p> <p>【企画課】 市内2地区において、カーシェアリング方式によるドアtoドアの無償運送（共助交通）が運行され、交通に不便を感じておられる方々の外出をサポートしています。共助交通は、住民同士の助け合いの仕組みです。公共交通（路線バス等）との調整や運輸支局への届出が不要であるため、地域のニーズに沿った柔軟な運行形態をとることができます。 市企画課では、市民の皆様と一緒に持続可能な地域交通を考えていただくきっかけづくりとして、「新たな交通を考える会」の開催を行っています。市職員が地域に出向き、地域の交通の現状や共助交通の仕組み、事例を紹介しながら意見交換等を行う場の設定を行いますので、ぜひご活用ください。</p> |

※項目の内容

1 農畜水産業の振興 2 企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興 3 安定した雇用の維持と確保 4 森林の適正な保全 5 地域資源を活かした観光の振興 6 スポーツツーリズムの推進 7 子育て支援の充実 8 障がい者の社会参加と自立支援 9 豊かで健やかな長寿社会の実現 10 生活困窮者等の自立支援 11 健康づくりの推進 12 人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現 13 生きる力を育む学校教育の充実 14 社会全体の連携による生涯学習の推進 15 文化財の保存、活用、伝承 16 文化・芸術活動の振興 17 移住定住・交流の推進 18 水の安定供給の適正な下水処理 19 廃棄物の減量と適正処理 20 環境保全と循環型社会構築 21 交通安全・防犯・消費者対策の推進 22 安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築 23 生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実 24 都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進 25 災害に強いまちづくりの推進 26 市民と協働したまちづくりの推進 27 効果的・効率的な行政運営の推進 28 財政の健全性の確保 29 市政の情報発信と広聴活動の充実 30 市政全般に関する意見 31 市議会に関する意見 32 その他

| 項目 | 記述内容 | 担当課 | 担当課の考え方 |
|----|---|----------------|--|
| 12 | 同和問題をことさらに取り上げるのは、もうやめた方がいいと思う。差別はいけないと言い続けることで、一層差別を助長させている面が多分にある。もっと他のアプローチの方法を考えるべき。 | 人権政策課 | 現在でも、部落差別に関する差別事象は発生し続けています。また、近年では、インターネットによる誹謗中傷など、部落差別の姿も変容しています。これを解決するためには、倉吉市では、市民一人ひとりが被差別部落の起源や歴史、現実について十分な学習を積み重ねることが重要だと考えており、倉吉市あらゆる差別をなくする総合計画においても、重要目標達成指標の一つとして位置づけ、取組を進めています。また、部落差別だけでなく、様々な人権課題も合わせ、人権教育・保育の推進、人権啓発の推進、相談・支援体制の充実を推進方針とし、様々なアプローチを行っています。 |
| 13 | 私の母校である灘手小学校の児童数が極端に少ないため、来年3月末で廃校になります。灘手小学校の教育目標は他校の教育目標と違って「ふるさとにほこりと愛着を持ち、進んでふるさとの担い手となる児童の育成」とあります。この教育目標が実践及び生かされていたら児童数が極端に少なくなる事はなかったと思われます。子どもがどこに住もうと親が干渉すべきではないという親御さんが多いと思いますが、私として思うに自分の生まれたふるさとで親子一緒に生活できれば、この上ないことで親は子どもにそのように仕向けるのが親の責任だと思います。以上、日頃思っていることを書きましたが、これについてのご回答をいただければ幸いに思います。なお、インターネットの環境に無いため、郵送での回答をお願いします。よろしくお願いいたします。 | 学校教育課 | 倉吉市教育委員会においても、倉吉に誇りと愛着を持つ子どもの育成を重点目標として位置づけ、地域の人材や自然・歴史・文化などの財産を使い、子どもたちが地域を「知る・楽しむ・育む」ことのできるふるさと学習の取組を推進してきました。この取組により「倉吉が好き」と回答した小学生は91.4%あり、一定の成果があったと感じております。しかし、倉吉市全体でも児童数は年々減少しており、児童生徒が集団の中で、多様な考えに触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨することを通じて一人一人の資質や能力を伸ばしていくという学校の特質を考慮し、複数の学校において統合や統合に向けた協議を行っているところです。灘手小学校は成徳小学校と統合しますが、統合後も灘手地区の人材や自然・歴史・文化に触れる活動を取り入れながら、ふるさとに愛着を持つ子どもの育成に努めてまいります。 |
| 14 | 24時間営業のスポーツジムの誘致してほしい。河北だけでなく倉吉市の中心部に（パチンコ屋の跡地などを使って）。 | 商工観光課 社会教育課 | <p>【商工観光課】 小売業、飲食業、サービス業等の事業所についてはそれぞれの経営者の判断に基づき出店されているものです。市といたしましては中心市街地活性化基本計画による地域の一体的な盛り上がりの創出に取り組んでまいります。</p> <p>【社会教育課】 現在本市でのトレーニング施設誘致の計画はありません。なお、市内には民間トレーニング施設がありますのでご利用ください。</p> |

※項目の内容

1 農畜水産業の振興 2 企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興 3 安定した雇用の維持と確保 4 森林の適正な保全 5 地域資源を活かした観光の振興 6 スポーツツーリズムの推進 7 子育て支援の充実 8 障がい者の社会参加と自立支援 9 豊かで健やかな長寿社会の実現 10 生活困窮者等の自立支援 11 健康づくりの推進 12 人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現 13 生きる力を育む学校教育の充実 14 社会全体の連携による生涯学習の推進 15 文化財の保存、活用、伝承 16 文化・芸術活動の振興 17 移住定住・交流の推進 18 水の安定供給の適正な下水処理 19 廃棄物の減量と適正処理 20 環境保全と循環型社会構築 21 交通安全・防犯・消費者対策の推進 22 安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築 23 生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実 24 都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進 25 災害に強いまちづくりの推進 26 市民と協働したまちづくりの推進 27 効果的・効率的な行政運営の推進 28 財政の健全性の確保 29 市政の情報発信と広聴活動の充実 30 市政全般に関する意見 31 市議会に関する意見 32 その他

| 項目 | 記述内容 | 担当課 | 担当課の考え方 |
|----|--|-------|--|
| 14 | <p>倉吉市立図書館の開館日・時間について不満があります。他の図書館に比べて休館日が多いです。米子市立図書館の休館日は毎週月曜日と月末です。鳥取県立図書館は月2回だけです。それに対して倉吉市立図書館は毎週月曜日と月末に加えて、祝日の翌日も休館です。今年の2月は、やる気があるのかと思うくらい休みだらけでした。それに加えて特別整理と称して時々休んでいます。そんなに休まないといけない理由が分かりません。そんなに整理が必要なら、閉館後から深夜にかけてすればいいと思います。開館時間も他の図書館に比べて短いです。住民サービスを第一に考えるなら、無休で24時間営業でもいっくらいだと思います。休まなくても出来る運営を考えるべきです。全てを市でまかなう必要もないと思います。アウトソーシングして、出来る会社に任せるのも一案だと思います。例えばTSUTAYAに任せれば、もっと快適で利用者も増える図書館になるのではないのでしょうか。出来ないことの説明ではなく、前向きな対応策が市のHPに掲載されることを願っています。</p> | 図書館 | <p>このたび図書館へいただいたご意見については、①年中無休、②24時間開館、③指定管理者制度導入、の3点についてであると思います。</p> <p>1点目及び2点目については、当館の休館日及び開館時間は平均的なものと認識しています。利用者の皆さんのニーズが高まれば検討を進めたいとは思いますが、現在のところ導入は考えていません。</p> <p>当館におきましては、他館にない取組として、毎年夏休み期間中は休館日を臨時開館し、児童・生徒をはじめとする利用者の皆さんに毎日ご利用いただいておりますので、ぜひご利用ください。また、電子図書館であれば、図書館の開館日や開館時間、天候、距離などを気にしないでご利用いただけますので、現在導入について検討を進めているところです。</p> <p>なお、特別資料整理休館日ですが、利用者がお探しの資料を探しやすくするため、所蔵する資料を適切な配列に戻すとともに、汚損や紛失がないか、図書館職員が総出で、また当館においては高校生ボランティアにも協力いただいて資料の整理（いわゆる棚卸作業）を行っているものです。全国どの図書館も取り組む必要な特別休館日ですので、どうぞご理解ください。</p> <p>3点目については、全国の公共図書館で指定管理者制度を導入しているのは19.8%（令和3年度総務省調査）で、年中無休での開館を実現しているところもありますが、メリット・デメリットもあり、研究中でございます。</p> <p>いずれにしましても、費用対効果や効率性、人員体制などを総合的に勘案しながら多様な図書館サービスの提供・充実に努めてまいりたいと思います。このたびのご意見は、従来の図書館サービスに止まらず、発想を転換すべきとの趣旨であると受け止めさせていただきます。ご意見ありがとうございました。</p> |
| 14 | <p>小ブロックごとにグラウンドゴルフ同好会や倉吉市グラウンドゴルフ協会に加入しているグラウンドゴルフ愛好家は多数おられるが、多人数でも個人でも常時使用できるグラウンドゴルフ場がない。湯梨浜町と北栄町にはあるが、湯梨浜町のゴルフ場会員になるには年会費1万円以上かかり、北栄町のゴルフ場は北栄町民が半額である。会員会費の補助を考えてほしい。</p> | 社会教育課 | <p>市内にはグラウンド・ゴルフの専用ではありませんが、「グラウンド・ゴルフのできる芝生広場」として、市営陸上競技場、大御堂廃寺跡、市営関金ラグビー場、法華寺畑遺跡等があり、大規模な大会の開催もできますので、ご活用ください。</p> <p>また、湯梨浜町グラウンド・ゴルフ場会員費等利用料金については、他の体育施設利用料と同様に利用者の受益施設となります。各施設は住民全体で支えていることから、利用料金については、受益者負担の原則により負担いただきますようお願いいたします。</p> |

※項目の内容

1 農畜水産業の振興 2 企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興 3 安定した雇用の維持と確保 4 森林の適正な保全 5 地域資源を活かした観光の振興 6 スポーツツーリズムの推進 7 子育て支援の充実 8 障がい者の社会参加と自立支援 9 豊かで健やかな長寿社会の実現 10 生活困窮者等の自立支援 11 健康づくりの推進 12 人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現 13 生きる力を育む学校教育の充実 14 社会全体の連携による生涯学習の推進 15 文化財の保存、活用、伝承 16 文化・芸術活動の振興 17 移住定住・交流の推進 18 水の安定供給の適正な下水処理 19 廃棄物の減量と適正処理 20 環境保全と循環型社会構築 21 交通安全・防犯・消費者対策の推進 22 安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築 23 生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実 24 都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進 25 災害に強いまちづくりの推進 26 市民と協働したまちづくりの推進 27 効果的・効率的な行政運営の推進 28 財政の健全性の確保 29 市政の情報発信と広聴活動の充実 30 市政全般に関する意見 31 市議会に関する意見 32 その他

| 項目 | 記述内容 | 担当課 | 担当課の考え方 |
|----|--|----------|---|
| 16 | 『倉吉八犬伝』の取り組みは素晴らしいと思いました。『ひなビタ』は作品の中の世界観だけの話なのでそれ以上の深掘りができませんでしたが、八犬伝は倉吉にゆかりのあることなので、刀剣を含めて寺社・史跡などをさらに調査したり利用することで、倉吉市全体を使って展開できる事業だと思います。今後の取り組みに期待しています。 | 地域づくり支援課 | 「南総里見八犬伝」のモデルとなった里見忠義と八賢士の伝承をモチーフに、（一社）倉吉観光マイス協会が中心となり倉吉オリジナルのストーリー「倉吉八犬伝」が開発されました。令和4年9月4日に開催された倉吉せきがね里見まつりでは、これまでの取り組みに加え、倉吉八犬伝出演声優のトークショーが開催され、「ファン」と「地域」が一緒になって推していく新しい取り組みがスタートしたところです。オリジナルキャラクター「倉吉八犬伝」誕生は、本市の歴史資源を再認識するきっかけとなり、倉吉観光マイス協会による倉吉八犬士を活用した現地でしか出来ないイベントの展開を通じて、聖地巡礼や歴史資源への訪問を目的とした来訪者の拡大が期待されます。 |
| 17 | いろいろな政策課題がある中で、最も急がれる問題として少子高齢化の進行による人口減少だと思えます。県外からの移住、定住を行政側が取り組んでいることはよく知っていますが、それよりも問題なのは、未婚晩婚化の現状に歯止めをかける事です。これが最も大きな要になると思えます。結婚したくても、出会いの場が少なくゴールインに至らない実態があると思えます。えんトリー（出会いサポート）が何年前かに立ち上げられ官民一体となって取り組んでいるようですが、私の息子（39歳）もえんトリーに登録して約10ヶ月近くなりますが、未だ御縁がない状況です。このまま未婚、晩婚化が進むと空き家も増えてくると思われれます。このような状況を踏まえ、行政側が主導してえんトリーの機能を充実・強化して出会いの場をより増やし、成婚率の増加に向けての取り組みをお願いします。 | 地域づくり支援課 | 以前、実施していた市単位での取り組みでは、参加者が限られることや顔見知りの参加者が多くなることもありましたが、参加者の確保とイベント参加の抵抗感を軽減するために広域型の事業として、平成28年度から鳥取中部ふるさと広域連合が主体となり中部圏域1市4町が連携して取り組んでいます。婚活イベントの参加者が結婚後に本市に住み続ける、あるいは移住していただけることが重要であり、今後も県・中部4町、鳥取中部ふるさと広域連合と連携しながら取り組んでいきます。少子化・晩婚化が進む中、未婚者が結婚を前向きに考えられるよう、えんトリーの紹介やイベントなどの出会いの場を提供するとともに、社会全体で結婚を応援する意識を創り上げられるよう努めていきます。 |
| 17 | 広田新市長さん、市民が居着き、他県からの移住者が増える倉吉市にしてください。応援しています。 | 地域づくり支援課 | 本市は、「住みよさランキング2022」で全国総合第4位になるなど、“住みやすいまち”や“暮らしたい田舎”を評価したランキングにおいても高い評価を得ており、暮らし良いまちとして認知されています。このような評価も活用しながら、空き家を利活用した取組や移住・定住を考えている方に対して効果的な情報発信に取り組んでまいります。 |

※項目の内容

1 農畜水産業の振興 2 企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興 3 安定した雇用の維持と確保 4 森林の適正な保全 5 地域資源を活かした観光の振興 6 スポーツツーリズムの推進 7 子育て支援の充実 8 障がい者の社会参加と自立支援 9 豊かで健やかな長寿社会の実現 10 生活困窮者等の自立支援 11 健康づくりの推進 12 人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現 13 生きる力を育む学校教育の充実 14 社会全体の連携による生涯学習の推進 15 文化財の保存、活用、伝承 16 文化・芸術活動の振興 17 移住定住・交流の推進 18 水の安定供給の適正な下水処理 19 廃棄物の減量と適正処理 20 環境保全と循環型社会構築 21 交通安全・防犯・消費者対策の推進 22 安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築 23 生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実 24 都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進 25 災害に強いまちづくりの推進 26 市民と協働したまちづくりの推進 27 効果的・効率的な行政運営の推進 28 財政の健全性の確保 29 市政の情報発信と広聴活動の充実 30 市政全般に関する意見 31 市議会に関する意見 32 その他

| 項目 | 記述内容 | 担当課 | 担当課の考え方 |
|----|--|-----------------|---|
| 17 | 県外からも観光などで倉吉の様々なところに来てもらいたいというのがありますが、倉吉市民としても住みやすかったり交通の便の活性化に向けた、テーマパークや商業施設などの建設により、倉吉市移住したいと思う方が増えたら嬉しいです。 | 商工観光課 | 既存の魅力を十分に活かしながら「また来たい、住んでみたい」と思っただけの活気あるまちづくりを進めてまいります。 |
| 17 | 県外からも観光などで倉吉の様々なところに来てもらいたいというのがありますが、倉吉市民としても住みやすかったり交通の便の活性化に向けた、テーマパークや商業施設などの建設により、倉吉市移住したいと思う方が増えたら嬉しいです。 | 地域づくり支援課 | 本市は、「住みよさランキング2022」で全国総合第4位になるなど、“住みやすいまち”や“暮らしたい田舎”を評価したランキングにおいても高い評価を得ており、暮らし良いまちとして認知されています。 このような評価も活用しながら、空き家を利活用した取組や移住・定住を考えている方に対して効果的な情報発信に取り組んでまいります。 |
| 17 | 空き家対策に力を入れていってほしいです。 | 地域づくり支援課 | 空き家対策につきましては、空き家の改修工事等費用の一部助成を行っているほか、「くらしの空き家バンク」で市内の空き家に関する情報の募集・登録を行い、県外移住相談会、ホームページなどで物件情報を紹介しています。空き家所有者の「売りたい・貸したい」の思いと移住者等の「買いたい・借りたい」の思いをマッチングさせるよう利活用に取り組んでいきます。 |
| 17 | 教育保障や少子化対策、人口減少対策として『倉吉市の子供が県内の短大、大学、専門学校等に進学して、倉吉市に住んだ場合（県内就職の場合）は学費を無償』にしてほしいです。 親としてもそういった制度があれば、経済的な負担が減り、子供が倉吉に残ってくれば老後も安心です。市としても人口減少を防ぎ、発展につながるメリットが得られます。 | 地域づくり支援課 企画課 | 【地域づくり支援課】 若者が「一生住み続けたい」と思えるまちづくりを進めていくためには、子育て・福祉、仕事(労働)、買い物(経済)、交通などさまざまな施策における取組の充実が必要だと考えています。本市では、それらの重要施策について総合計画に基づき取り組んでいます。今後も安心安全で住みよいまちづくりを目指し、行政はもちろん、市民の皆さんや企業・団体の皆さんとも協働して考えていきます。 【企画課】 ご意見をいただきありがとうございます。人口減少対策として学生をはじめとした若い世代へのアプローチは非常に重要です。高等教育の無償化について近年では「高等教育の修学支援新制度」が創設され、また県では「鳥取県未来人材育成奨学金支援助成金」という県内企業へ正規雇用された方の奨学金返済を助成するような制度もあります。本市としてもそういった制度を周知しながら若い世代にも住み続けてもらえるまちづくりに努めてまいります。 |

※項目の内容

1 農畜水産業の振興 2 企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興 3 安定した雇用の維持と確保 4 森林の適正な保全 5 地域資源を活かした観光の振興 6 スポーツツーリズムの推進 7 子育て支援の充実 8 障がい者の社会参加と自立支援 9 豊かで健やかな長寿社会の実現 10 生活困窮者等の自立支援 11 健康づくりの推進 12 人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現 13 生きる力を育む学校教育の充実 14 社会全体の連携による生涯学習の推進 15 文化財の保存、活用、伝承 16 文化・芸術活動の振興 17 移住定住・交流の推進 18 水の安定供給の適正な下水処理 19 廃棄物の減量と適正処理 20 環境保全と循環型社会構築 21 交通安全・防犯・消費者対策の推進 22 安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築 23 生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実 24 都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進 25 災害に強いまちづくりの推進 26 市民と協働したまちづくりの推進 27 効果的・効率的な行政運営の推進 28 財政の健全性の確保 29 市政の情報発信と広聴活動の充実 30 市政全般に関する意見 31 市議会に関する意見 32 その他

| 項目 | 記述内容 | 担当課 | 担当課の考え方 |
|----|---|--------------|--|
| 21 | 街灯をもっと設置してほしい。夜は暗すぎて危ない。 | 防災安全課 建設課 | <p>【防災安全課】 倉吉市も自治会の街灯設置経費に対して補助するなど、街路の安全確保に取り組んでいるところですが、残念ながら全ての市民の皆様が安心できるほどの街灯設置には至っておりません。街灯が設置されておらず、民家が少ない地域は、夜間、特に闇夜は非常に暗くなり、歩行や自転車、自動車の運転に危険が伴います。歩行者はライトを携行し、反射材を着用するなど、なるべく目立つ服装を心がけてください。また、夜間はライトを点灯していても、昼間に比べ極端に視野が狭くなります。歩行者も自転車、自動車の運転者もそのことを心がけ、スピードの出しすぎや急な方向転換などには注意してください。</p> <p>【建設課】 倉吉市では、地域内で防犯灯が必要な箇所がある場合に「倉吉市防犯灯設置補助金制度」を各自治公民館において活用をいただいています。地域内で防犯灯が必要と思われる場合は公民館内で相談していただき、この補助制度をご活用下さい。</p> |
| 22 | 道路に引かれているセンターラインや車線境界線が薄くなったり消えかかったりした状態で放置されている道が多い。事故の原因になるのできちんとしてほしいです。 | 建設課 | 道路のセンターライン等の区画線が薄くなったり消えかかっている箇所については、道路沿線の状況や通行量等を考慮し順次補修を行っております。今後も道路の状況から優先的に補修が必要と判断される箇所から補修を行ってまいります。 |
| 22 | 子供たちが登下校に使う道の横が川になっている。危ないと思うし、車のすれ違いもギリギリなので、安全性を高めるよう考えてほしい。八屋のあたり、『よってみたい菜』の裏にある通学路です。 | 建設課 学校教育課 | <p>【建設課】 ご意見のありました路線については、通学路の安全対策としてグリーンベルトを設置しております。車両の通行や歩行者の安全性を高めるためには、川（水路）を蓋掛けに改修することも有効とは思われますが、多大な事業費が必要であることや水路が土地改良区の管理であることなどから、現時点で事業化は困難と考えています。</p> <p>【学校教育課】 ご指摘のとおり、車のすれ違いも難しく川が隣接する場所であるため、通学において注意が必要な場所となっています。通学時は交通安全ボランティアによる見守りを行っていただいておりますが、下校時にはボランティアの見守りができないこともあります。引き続き、児童には注意喚起を行うと共に、地区住民の方へ見守りの呼びかけを行って参りたいと思います。</p> |
| 22 | 堺町から明治町のプロムナードについて。石畳が危険で歩きにくい。高齢者の多い成徳地区にせっかく遊歩道があって花が咲いていても、老人車や歩行器を使っては歩けない現状。「介護予防にどンドン歩こう」と言われても、歩くところがない。上灘地区のように歩きやすい歩道に修繕してほしいです。 | 建設課 | 緑の彫刻プロムナードの石畳については、アスファルト舗装に改修することを計画していますが、雨水排水路を埋設する計画があるため、その計画の進捗状況を考慮し実施時期を検討してまいります。 |

※項目の内容

1 農畜水産業の振興 2 企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興 3 安定した雇用の維持と確保 4 森林の適正な保全 5 地域資源を活かした観光の振興 6 スポーツツーリズムの推進 7 子育て支援の充実 8 障がい者の社会参加と自立支援 9 豊かで健やかな長寿社会の実現 10 生活困窮者等の自立支援 11 健康づくりの推進 12 人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現 13 生きる力を育む学校教育の充実 14 社会全体の連携による生涯学習の推進 15 文化財の保存、活用、伝承 16 文化・芸術活動の振興 17 移住定住・交流の推進 18 水の安定供給の適正な下水処理 19 廃棄物の減量と適正処理 20 環境保全と循環型社会構築 21 交通安全・防犯・消費者対策の推進 22 安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築 23 生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実 24 都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進 25 災害に強いまちづくりの推進 26 市民と協働したまちづくりの推進 27 効果的・効率的な行政運営の推進 28 財政の健全性の確保 29 市政の情報発信と広聴活動の充実 30 市政全般に関する意見 31 市議会に関する意見 32 その他

| 項目 | 記述内容 | 担当課 | 担当課の考え方 |
|----|--|-------|--|
| 22 | 街路樹を植えたり手入れをすることは、緑の豊富な倉吉にはあまり必要のない税金の使い方だと思います。 | 管理計画課 | 街路樹は景観、環境、交通安全及び防災などの観点で重要な役割を担っており、市民の方々の貴重な財産でもありますので、守っていく必要があります。一方で経年で成長してしまったものや道路の形状から道路を通行する人や車の安全性を確保するために、やむを得ず伐採する場合があります。現状を見ながら対応することとしています。ご意見の趣旨は理解できますが、生活に密着した景観維持の観点から必要であると考えています。 |
| 23 | 新しくできるお店もありますが、それもほとんど倉吉駅周辺の市内ばかりです。住んでいる地域にもよりますが、駅周辺まで出ないといけないのに交通が不便です。 | 企画課 | 自家用車の普及やコロナ禍により、公共交通の利用者が年々減っており、採算が取れずやむなく減便し⇒利便性が損なわれてまた利用者が減ってしまう、という負の連鎖が生じています。鳥取県中部地域公共交通協議会においては、令和7年度に「地域公共交通計画」を策定することとなり、持続可能な公共交通サービスの提供や新たな輸送資源の確保について、地域の特性と実情に合ったものとなるよう、広く住民の皆様の意見を聴取したいと考えております。市内のどこに住んでいても、移動に大きな不便を感じず安心して暮らしていける交通システムの構築について、積極的にご意見をくださいますようお願いいたします。 |
| 23 | 車がないと暮らしていけない町です。現在車に乗れない状況にあります。公共交通機関（バス）も本数が少ないため、何かと不便です。乗り合いタクシーのようなものを考えていただけませんか。 | 企画課 | 公共交通を積極にご利用いただき、ありがとうございます。倉吉市は、駅～未来中心～市役所～西倉吉の主要施設が集まる市街地が縦に伸びる形状となり、この間を結ぶ路線バス（市内線・パークスクエア線）の便数は比較的充実していますが、郊外を走る路線バスについては、利用者が少なく、運行間隔を空けざるを得ない路線もあり、ご不便をおかけしております。乗合タクシーの運行は路線バスとの運行調整が必要であり、どこでも自由に走らせることが難しく、現在市内では一部区域でバスの運行が行われない時間帯に運行しています。一方で、地域住民がドライバーとなり、ドアtoドアの運送を行う「共助交通」を運行している地域もあり、買い物や通院に利用される方から好評を得ています。このような共助交通（無償運送）は運輸支局への届出が不要で、比較的自由に柔軟な運行形態をとることができますので、地域において導入をご検討いただけるよう、支援させていただいております。様々な交通や地域資源を組み合わせ、便利にご利用いただける交通体系の構築を研究してまいりますので、市民の皆様におかれましても、積極的な公共交通の利用により、地域交通の確保・維持にご協力くださいますようお願いいたします。 |

※項目の内容

1 農畜水産業の振興 2 企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興 3 安定した雇用の維持と確保 4 森林の適正な保全 5 地域資源を活かした観光の振興 6 スポーツツーリズムの推進 7 子育て支援の充実 8 障がい者の社会参加と自立支援 9 豊かで健やかな長寿社会の実現 10 生活困窮者等の自立支援 11 健康づくりの推進 12 人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現 13 生きる力を育む学校教育の充実 14 社会全体の連携による生涯学習の推進 15 文化財の保存、活用、伝承 16 文化・芸術活動の振興 17 移住定住・交流の推進 18 水の安定供給の適正な下水処理 19 廃棄物の減量と適正処理 20 環境保全と循環型社会構築 21 交通安全・防犯・消費者対策の推進 22 安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築 23 生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実 24 都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進 25 災害に強いまちづくりの推進 26 市民と協働したまちづくりの推進 27 効果的・効率的な行政運営の推進 28 財政の健全性の確保 29 市政の情報発信と広聴活動の充実 30 市政全般に関する意見 31 市議会に関する意見 32 その他

| 項目 | 記述内容 | 担当課 | 担当課の考え方 |
|----|---|-------------------------|---|
| 24 | 未来中心の横にできる美術館で刀剣展をしていただきたいです。鳥取県中部では、昔から刀剣と深い関わりがあるにも関わらず、あまり積極的な取り組みが行われていないこと疑問に思っています。 | 企画課 | いただきましたご意見は、県立美術館整備局へ伝えてさせていただきます。 |
| 24 | 時々打吹山に登ります。頂上からの展望が悪くがっかりします。せっかく苦勞して登頂したプレゼントがこれでは台無しです。もう少し木を切ったり頂上展望台の設置を検討していただき、大山や蒜山等の山々を見渡すことが出来れば、登山客も増えるのではないのでしょうか。赤瓦→打吹公園→打吹山→長谷寺→円形ミュージアム→河原町（小川酒造跡）までの素晴らしい健康コースを整備して、観光客の増加を図ってもらうとともに市民の健康作りにも役立てもらいたいと思います。 | 管理計画課 商工観光課 健康推進課 | <p>【管理計画課】 打吹山の遊歩道については、打吹公園からの遊歩道を展望台まで、長谷寺まで整備を続けているところですが、山頂までについては以前からある自然の登山道があります。自然歩道のため歩きにくい部分もある状況ですが、自然のトレッキングコースとして利用していただいております。ご意見にありますように、遊歩道の途中や山頂での周辺の眺望をよくしてほしいという声を以前からいただいておりますが、古くから倉吉市のシンボルとしての打吹山は、原生林の森として管理されてきました。この山は保安林でもあることから維持することを基本とし、木の伐採やコース整備などには県の許可が必要となります。今後も現況維持継続に努めてまいりたいと考えていますが、今後、観光や健康づくりの施策の一環としての要請がある場合には、展望やトレッキングコースのあり方などを研究し、どんなやり方がいいのか県とも相談しながら検討していきたいと考えます。</p> <p>【商工観光課】 鳥取県中部地区では、ウォーキングを活かした取り組みやイベントなど、観光振興へつなげる取り組みを行っています。市といたしましては、県や倉吉観光マイルス協会等の観光関係組織と連携し、地域の資源を活かしたウォーキングコースの設定、既にあるコースの磨き上げに取り組んでまいります。</p> <p>【健康推進課】 健康づくりへの提言ありがとうございます。市としても市民の皆様の健康づくりに活用していただける情報の提供を行ってまいります。</p> |

※項目の内容

1 農畜水産業の振興 2 企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興 3 安定した雇用の維持と確保 4 森林の適正な保全 5 地域資源を活かした観光の振興 6 スポーツツーリズムの推進 7 子育て支援の充実 8 障がい者の社会参加と自立支援 9 豊かで健やかな長寿社会の実現 10 生活困窮者等の自立支援 11 健康づくりの推進 12 人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現 13 生きる力を育む学校教育の充実 14 社会全体の連携による生涯学習の推進 15 文化財の保存、活用、伝承 16 文化・芸術活動の振興 17 移住定住・交流の推進 18 水の安定供給の適正な下水処理 19 廃棄物の減量と適正処理 20 環境保全と循環型社会構築 21 交通安全・防犯・消費者対策の推進 22 安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築 23 生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実 24 都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進 25 災害に強いまちづくりの推進 26 市民と協働したまちづくりの推進 27 効果的・効率的な行政運営の推進 28 財政の健全性の確保 29 市政の情報発信と広聴活動の充実 30 市政全般に関する意見 31 市議会に関する意見 32 その他

| 項目 | 記述内容 | 担当課 | 担当課の考え方 |
|----|---|---------------------------|--|
| 25 | <p>地球温暖化に伴う異常気象が近年多くなってきています。それに伴い、倉吉市においても地震・台風・大雨などの避難を余儀なくされる際、避難場所が高齢者には遠く避難が困難です。大雨でも平屋の地区コミュニティセンターではなく、地域ごとの自治公民館で高齢者でも歩いて行けるような、しっかりとした鉄筋3階建ての避難場所の確保を早急に取り組んでいただけたらと思います。地域によっては自治公民館も平屋だったり、2階建てでも老朽化してきています。これから先のことを見通すと、市からの補助金等（再建のため）をアップしていただいて、洪水や台風などでも頑丈な3階建てを、それぞれの集落の危険地域に作れたらと思います。</p> | <p>防災安全課 地域づくり支援課</p> | <p>【防災安全課】 全ての人に近所に強固で、洪水による浸水に耐えうる高さを有した避難場所を設置することは理想的ではありますが、現実的には困難であり、例え実現したとしても数年以上かかるかもしれません。 近年の災害の激甚化は増すばかりで、倉吉市にいつ大規模災害が起こってもおかしくありません。 まずは、令和2年4月に全戸配布した、「倉吉市洪水・土砂災害ハザードマップ」をご確認いただき、ご自宅等の災害リスクをご確認ください。その上で、避難が必要な場合は、安全な親戚・知人宅等、倉吉市が指定する避難所以外も選択肢とした避難場所をそれぞれが考え、どのタイミングでどうやって避難するか、命を守る避難計画を作成してください。災害が起きそうな場合は、倉吉市が発表する避難情報等を確り情報収集し、「今回は大丈夫」「我が家は大丈夫」などと思わず。例え、避難が空振りになったとしても、迷わず避難してください。実際の避難は、避難訓練をするよりも様々な課題が浮き彫りになり、命を守る大事な経験となります。高齢の方や障がいのある方など、一人では避難が困難な方が近所におられる場合は、出来れば日頃から声掛けを行うなど、見守り活動をお願いします。災害が起きそうな場合にも出来れば声掛け避難を行うなど、注意を払っていただければと思います。自分や自分にとって大切な人、顔見知りの人から犠牲者が出ないよう、各自が災害リスクを把握し、災害を侮らず、早期避難に心がけてください。</p> <p>【地域づくり支援課】 自治公民館を新築される場合は、「コミュニティ助成事業」や「自治公民館施設整備費補助金」などの制度を活用することができます。活用を検討される際は地域づくり支援課までご相談ください。</p> |
| 26 | <p>問39に関して。地区コミュニティセンターの組織がお役所的で関心が薄れてしまった。</p> | <p>地域づくり支援課</p> | <p>令和3年度からの地区公民館のコミュニティセンターへの転換に合わせ、その管理運営を担う組織のあり方について各地区で検討をしていただきました。組織体制は、地域の状況に合わせて今後、その形を変えていく場合もあります。 地域の社会教育活動及び地域づくり活動を担う地区コミュニティセンターの役割は今後益々重要になってくると考えます。引き続きその活動等にご参画いただきますようお願いいたします。</p> |

※項目の内容

1 農畜水産業の振興 2 企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興 3 安定した雇用の維持と確保 4 森林の適正な保全 5 地域資源を活かした観光の振興 6 スポーツツーリズムの推進 7 子育て支援の充実 8 障がい者の社会参加と自立支援 9 豊かで健やかな長寿社会の実現 10 生活困窮者等の自立支援 11 健康づくりの推進 12 人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現 13 生きる力を育む学校教育の充実 14 社会全体の連携による生涯学習の推進 15 文化財の保存、活用、伝承 16 文化・芸術活動の振興 17 移住定住・交流の推進 18 水の安定供給の適正な下水処理 19 廃棄物の減量と適正処理 20 環境保全と循環型社会構築 21 交通安全・防犯・消費者対策の推進 22 安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築 23 生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実 24 都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進 25 災害に強いまちづくりの推進 26 市民と協働したまちづくりの推進 27 効果的・効率的な行政運営の推進 28 財政の健全性の確保 29 市政の情報発信と広聴活動の充実 30 市政全般に関する意見 31 市議会に関する意見 32 その他

| 項目 | 記述内容 | 担当課 | 担当課の考え方 |
|----|---|------------|--|
| 26 | 市民も助け合い精神が必要です。市が主催する勉強会もお願いしたいです。 | 地域づくり支援課 | 本市では「倉吉市自治公民館への加入及び参加を促進する条例」が令和4年4月から施行されています。条例は、それぞれの役割を明らかにし、地域住民の連帯感を高め、協働のまちづくりの推進に寄与することを目的としています。 また、各地区、各自治公民館では支え愛マップ作り、防災訓練等、住民同士の共助に関わる研修等が行われていますので引き続きその活動等にご参画いただきますようお願いいたします。 |
| 26 | 少子高齢化がますます進む中、地域の皆様と助け合いながら町づくりに努めていますが、残念ながら若年層の行事参加率が低下し、転入者の公民館加入率も低く思われます。行政も現場に出向いて、対象者・地域にアドバイスだけでなく取り組みに頑張っていただくことを望みます。 | 地域づくり支援課 | 人口減少、少子高齢化が進行する状況におきまして、従来からの自治公民館活動の継続が難しい時代になってきていると認識しております。 また、集落や地域の支え合いをしていただいている方に感謝しております。 令和4年4月に施行された「倉吉市自治公民館への加入及び参加を促進する条例」の中に「市の職員は、自らも地域社会の一員であるという認識のもと、積極的に自治公民館活動に参加するよう努めなければならない。」とあります。市職員も積極的に自治公民館活動に関わっていきますので引き続きのご協力をよろしく願います。 |
| 27 | 行政手続きのオンライン化、簡素化の推進。職員の意識改革と質の向上（接遇や電話・窓口対応などのマナー） | 市民課 職員課 | 【市民課】 行政手続きのオンライン化については、令和4年度に子育て・介護部門等を行うこととしております。また、県の電子申請システムを有効活用して、その他の各種申請の簡素化も推進していきます。 【職員課】 職員の接遇につきましては、毎年研修を通じて資質向上に努めているところです。市民の皆様にご満足いただける対応ができるよう、引き続き研鑽を積んでまいります。 |
| 27 | 倉吉市での生活も9年目になりました。市民意識調査は2回目です。前回この欄に書いたことが全く参考にされていません。この調査に意味はありますか？ | 企画課 | ご意見をいただき、ありがとうございます。また、毎回調査にご協力いただき感謝申し上げます。 皆様から頂戴のご意見の全てをすぐに市政に反映することはできていないかもしれませんが、この調査の結果を本市の総合計画の指標に位置づけているものもございます。また、いただいたご意見は全庁に内容を共有し業務の参考とさせていただいております。 無作為抽出で対象者を決めているため、数年の間に再度対象となることは考えられますが、今後ともより良い市営運営のために貴重なご意見を頂戴できればと思います。 |

※項目の内容

1 農畜水産業の振興 2 企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興 3 安定した雇用の維持と確保 4 森林の適正な保全 5 地域資源を活かした観光の振興 6 スポーツツーリズムの推進 7 子育て支援の充実 8 障がい者の社会参加と自立支援 9 豊かで健やかな長寿社会の実現 10 生活困窮者等の自立支援 11 健康づくりの推進 12 人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現 13 生きる力を育む学校教育の充実 14 社会全体の連携による生涯学習の推進 15 文化財の保存、活用、伝承 16 文化・芸術活動の振興 17 移住定住・交流の推進 18 水の安定供給の適正な下水処理 19 廃棄物の減量と適正処理 20 環境保全と循環型社会構築 21 交通安全・防犯・消費者対策の推進 22 安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築 23 生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実 24 都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進 25 災害に強いまちづくりの推進 26 市民と協働したまちづくりの推進 27 効果的・効率的な行政運営の推進 28 財政の健全性の確保 29 市政の情報発信と広聴活動の充実 30 市政全般に関する意見 31 市議会に関する意見 32 その他

| 項目 | 記述内容 | 担当課 | 担当課の考え方 |
|----|---|----------|---|
| 27 | 市役所に困りごと相談室のような窓口の常設をお願いします（災害時や日常のことまで様々なこと）。 | 地域づくり支援課 | 市民生活での困りごとなど、市民の皆様の声をお聴きする窓口として、地域づくり支援課に市民生活相談窓口を設置しています。市役所窓口や電話での相談のほか市のホームページに電子相談窓口を設けてメールでの相談も受付てますので、ご活用ください。 |
| 28 | 市民税が高い。 | 税務課 | 市税は自治体が公共公益活動を営むために必要な財源であり、法律に基づいて課税されています。その中で市県民税は、倉吉市を含むほとんどの市町村が標準税率（10%）を採用しており、自治体間で差異はない状態となっていますので、ご理解とご協力をお願いします。 |
| 30 | 普段生活していて不自由を感じることはありません。 今市政に携わっている人々は大変だと思いますが、市をよくしていきたいという思いは我々の考え方と少し異なると思っています。一般市民は日々の生活が安定していればいいのです。ほかに何が必要でしょうか。人々の思いはいろいろありますが、最上級な生活は望んでいないのです。 いろいろなアンケートを受けましたが、これが倉吉市の役に立つのでしょうか。 今回のアンケートに参加しましたが、次の広田市長さん頑張ってください。いい倉吉市になるよう希望しています。 | 企画課 | ご意見をいただき、ありがとうございます。 この調査は、本市がまちづくりを計画的・総合的に進めていくために、市民の皆さんの生活実態や問題意識・市の政策についての満足度を把握し、今後のまちづくりの方針や施策展開の参考とするために、毎年実施しているものです。 今後も市民の皆様の声聞き取り、より良い市政運営ができるよう努めてまいります。 |
| 30 | ボルダリングで売り出したいのか、フィギュアで売り出したいのか。倉吉市の取り組みが中途半端に思える。何か一つ『これ』といったものを決めてアピールし、それに力を注いでほしい。例：コナンの町北栄町のように | 企画課 | ご意見をいただきありがとうございます。 倉吉市では地域資源や地元企業の特長・魅力を活かしながら、商工観光業やスポーツの振興に努めて参りました。例えば、旧倉吉線のトレッキングのように、運動をしながら倉吉の歴史に触れていただくようなイベントをはじめとして、倉吉が持つ様々な魅力を、分野横断的に組み合わせながら、アピールしていきたいと考えております。 今後さらに倉吉の魅力を磨き上げ、市民の皆様が自慢できる倉吉を目指してまいります。 |

※項目の内容

1 農畜水産業の振興 2 企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興 3 安定した雇用の維持と確保 4 森林の適正な保全 5 地域資源を活かした観光の振興 6 スポーツツーリズムの推進 7 子育て支援の充実 8 障がい者の社会参加と自立支援 9 豊かで健やかな長寿社会の実現 10 生活困窮者等の自立支援 11 健康づくりの推進 12 人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現 13 生きる力を育む学校教育の充実 14 社会全体の連携による生涯学習の推進 15 文化財の保存、活用、伝承 16 文化・芸術活動の振興 17 移住定住・交流の推進 18 水の安定供給の適正な下水処理 19 廃棄物の減量と適正処理 20 環境保全と循環型社会構築 21 交通安全・防犯・消費者対策の推進 22 安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築 23 生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実 24 都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進 25 災害に強いまちづくりの推進 26 市民と協働したまちづくりの推進 27 効果的・効率的な行政運営の推進 28 財政の健全性の確保 29 市政の情報発信と広聴活動の充実 30 市政全般に関する意見 31 市議会に関する意見 32 その他

| 項目 | 記述内容 | 担当課 | 担当課の考え方 |
|----|---|---------------|--|
| 30 | 保育料・市民税が高い。保育料にかかるお金を考えると、子供を産んで保育園に預けることへの金銭的不安がある。市民税が高い割にはサービスなどが充実していない。市民が暮らしやすい町だとは思えないので、何か改善策はないか。 | 子ども家庭課 税務課 | <p>【子ども家庭課】 保育料は、国の幼児教育保育無償化により3歳以上の児童分は無料となり、また、きょうだいの同時在園、第3子以降の入所に対して負担を軽減しつつ、世帯の所得等に応じてご負担いただいております。サービスの提供と負担のバランス、質の高い保育に努めてまいりますのでご理解ください。</p> <p>【税務課】 市税は自治体が公共公益活動を営むために必要な財源であり、法律に基づいて課税されています。その中で市県民税は、倉吉市を含むほとんどの市町村が標準税率（10%）を採用しており、自治体間で差異はない状態となっていますので、ご理解とご協力をお願いします。</p> |
| 30 | 景観もとても大切なことではありますが、一度地元から離れても、また戻ってきたいと思えるような町づくりが出来たらと思っています。私も一度地元を離れ、Uターンして10年ほど経ちますが、改めて倉吉市に戻ってきて良かったなと思っている一人です。これからの倉吉市に期待をするとともに、私も何か出来たらと思います。 | 地域づくり支援課 | 本市では、県外からの移住者を対象にした住宅取得支援制度など様々なサポートを行っており、東京や大阪での移住相談会などでPRに努めています。また、移住ガイドブックの作成や移住促進サイトの開設などにより情報提供を行っています。今後も情報発信の充実を図り、より多くの方に届くように努めてまいります。また、市民の皆さんが「一生住み続けたい」と思える安心安全で住みよいまちづくりを目指し、行政はもちろん、市民の皆さんや企業・団体の皆さんとも協働して考えていきます。 |
| 30 | 32年ぶりにUターンしてきて、十数年たちました。後期高齢者の仲間入りをして、正直あまり嬉しくありません。精神的には若いつもりです。物事がゆったりとして平穏な日々が送れることは、市民性の良いところではないかと思えます。しかしながら率直に言えば、21世紀にも関わらず人心に活気がなく、内にこもる旧弊な人が多く見られるのは残念に思えます。せめて未来を担う子どもたちのためにと、我流のボランティア活動に励んでおります。出会う子どもたちから元気をいただいています。私の生きがいになっています。近説遠来（近くの者が良い政治を行うとその名声を聞いて遠くから人が来る）の考え方、活気ある明るい町倉吉づくり（市民の挨拶運動など）を、笑顔の素晴らしい新市長に陣頭をお取りいただき、ご活躍願いたいと思います。 | 企画課 | ご意見をいただきありがとうございます。また、ボランティア活動にもご尽力いただき感謝申し上げます。人口減少が社会問題となる中で、未来を担う子どもの環境づくりは極めて重要な問題です。故郷に誇りを持ち、また帰ってきたくような活気ある明るいまちづくりを進めてまいります。今後とも市政へのご協力よろしくをお願いします。 |